

令和2年度こまき応援寄附金の状況報告について

全国の皆様から多くのご寄附をいただき感謝申し上げます。令和2年度におけるご寄附の受入実績及び活用状況について、以下のとおり報告いたします。

【令和2年度 寄附受入実績】

寄附件数：38,041件 寄附金額：1,057,937,782円

活用コース		件数	寄附金額
1	こども夢・チャレンジ、教育応援コース	14,507件	395,695,000円
2	お年寄りや障がい者にやさしいコース	4,256件	127,250,282円
3	環境にやさしいまちづくりコース	3,384件	93,469,000円
4	文化の薫るまちづくりコース	1,513件	41,354,000円
5	スポーツに親しむまちづくりコース	817件	22,533,000円
6	こどもの夢・チャレンジを応援するコース (令和2年7月31日まで)	381件	4,534,000円
7	子どもの教育施設の環境づくりコース (令和2年7月31日まで)	239件	3,021,000円
8	高校進学準備を応援するコース (令和2年7月31日まで)	205件	2,485,000円
9	市長におまかせコース	12,761件	367,596,500円
活用コース合計		※ 38,063件	1,057,937,782円

※寄附件数と、活用コース合計件数が異なるのは、1申込で複数コースお選びいただいた方もいるためです。

皆様からいただいた大切な寄附金はお選びいただいたコースに合わせて各種基金に積立て、翌年度以降の事業に活用します。

【令和2年度 寄附の活用実績】

皆様からいただいた寄附金は、令和2年度に行った次の事業に事業費の一部として使用させていただきました。

①こども夢・チャレンジ、教育応援コース

⑥こどもの夢・チャレンジを応援するコース

⑦子どもの教育施設的环境づくりコース

⑨市長におまかせコース

(こども・夢チャレンジ基金および次世代教育環境整備基金へ積み立て)

【活用事業】学習支援事業「駒来塾」

【事業費】 2, 1 1 0, 3 5 6 円

中学生を対象に、教員OBや教員を志望する大学生など地域の協力を得て、一定レベルの学力が定着できるよう「駒来塾」を平成29年8月に開講し、「駒来塾」の活動事業の一部に使用しました。

対 象 者：経済的理由により学習塾に通えない、家庭環境により家で学習する機会がないなど、学習意欲があっても学力の定着が進んでいない中学生

対象地区：東部地区：篠岡中学校・桃陵中学校・光ヶ丘中学校

北里地区：北里中学校・小牧西中学校

味岡地区：味岡中学校・岩崎中学校

小牧地区：小牧中学校・応時中学校

実施場所：東部市民センター・北里市民センター・味岡市民センター・中部公民館

開催時期：毎週木曜日

開催回数：全34回

参加者数：東部地区12名、北里地区8名、味岡地区9名、小牧地区8名 合計37名

【活用事業】ひとり親家庭等入学支援金支給事業

【事業費】 4, 5 6 0, 0 0 0 円

ひとり親家庭等の経済的負担の軽減を図り、生活の向上に資することを目的として、ひとり親家庭等のこどもが大学等に入学する際の準備に必要な費用の助成に使用しました。

対 象 者：小牧市遺児手当受給者（入学年度前年度の1月1日において小牧市遺児手当を受給しておりかつ小牧市に住民登録して1年以上経過している方）で、入学年度の4月1日において進学しようとする子が25歳以下であること。

助成内容：支給対象者の子1人につき12万円

令和2年度支給実績：38名

【活用事業】小牧南小学校改築事業

【事業費】417,000,000円

施設の老朽化や児童数の増加に伴う狭隘化を解消し、安心して学ぶことができる学習環境と快適に過ごせる施設環境を提供するため、小牧南小学校改築工事の工事費の一部に使用しました。



②お年寄りや障がい者にやさしいコース

⑨市長におまかせコース

(社会福祉基金へ積み立て)

【活用事業】ボランティア活動等助成事業

【事業費】10,560,000円

小牧市社会福祉協議会が行う、ボランティア活動をする人たちへボランティア保険料の助成や、在宅の寝たきり高齢者への紙おむつ配布などの地域福祉活動推進事業に対し、助成を行いました。

【活用事業】障害者施設整備補助事業

【事業費】10,000,000円

障害福祉施設等の整備を行う法人に対し、施設等の整備費用を補助しました。



③環境にやさしいまちづくりコース

(環境事業基金へ積み立て)

【活用事業】環境基本計画推進事業

【事業費】 1, 0 6 2, 5 3 5 円

子どもたちへの環境学習や、環境に関するイベント、地球温暖化対策地域協議会事業等の活動費の一部に使用しました。

●地球温暖化対策地域協議会事業

温室効果ガス排出量削減への啓発や菜の花を使った資源循環型社会の体験学習等環境への取組を推進しました。

・廃食用油の回収（月1回）

廃食用油（てんぷら油）を精製し燃料等にすることで、ごみの減量や二酸化炭素の排出を抑制し、地球温暖化防止につなげることを目的に、市内3小学校において廃食用油の回収を行いました。

回収量：600ℓ

参加者数：延べ301人



廃食用油の回収の様子

●過剰包装削減事業

・マイバッグ持参促進等に係る取組みの実施

イオン小牧店において、同店のご協力のもとマイバッグ作製のイベントを開催しました。



マイバッグ作製イベントの様子

●環境情報誌作成事業

・こまき環境広報の発行

年3回環境広報を発行し、市内施設の外、小中学校・保育園等へ配布しました。

●環境家計簿普及事業

環境家計簿の普及、促進に向けた取組として、市内小学4・5年生及び中学1・2年生を

対象に夏休みの期間を利用し、エコライフチェックシートを実施しました。

回答者数：小学生 2,410人 中学生 2,541人 計 4,951人

【活用事業】ごみ収集・再資源化事業

【事業費】32,146,423円

ごみの再資源化を推進するため、剪定枝類（枝・葉・幹・草・根・竹）をチップ、堆肥化するための処理委託費用の一部に使用しました。

令和2年度実績：1,269.060t



剪定枝類を破砕する様子



破砕された剪定枝類

④文化の薫るまちづくりコース (文化財保護事業基金および文化振興基金へ積み立て)

【活用事業】 史跡小牧山整備事業

【事業費】 56,997,600円

市のシンボルであり、織田信長、徳川家康ゆかりの地である小牧山の史跡としての価値や魅力の充実を図るため実施する、史跡小牧山整備事業の一部に使用しました。

史跡小牧山整備事業のうち、史跡小牧山作業道整備工事費の一部に使用しました。この工事は、小牧山内の管理道840mについて、次年度以降に計画している主郭地区の史跡整備工事に先立ち、作業用通路として使用するため舗装したものです。



舗装工事完了後の
小牧山作業道

⑤スポーツに親しむまちづくりコース (スポーツ振興事業基金に積み立て)

【活用事業】 温水プール施設整備事業

【事業費】 44,772,200円

温水プールは建設から30年程が経過し、建物や設備などの劣化が進んでいます。

利用者が施設を安全に利用できるようにするために行った、屋内プール及び駐車場などのLED取替工事や屋外プール床弾性舗装改修工事などの事業費の一部に使用しました。

③高校進学準備を応援するコース (育英事業基金へ積み立て)

【活用事業】 奨学交付金等交付事業

【事業費】：5,400,000円

向学心に富みかつ経済的に恵まれない生徒が高等学校等へ進学する場合に、入学に必要な経費の一部を支給しました。

令和2年度実績：45名×12万円

